

認定権者記載欄

様式：(イ-②-a)

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-②-a）

年 月 日

都留市長 堀内 富久 殿

申請者

住所

氏 名 _____ 印 _____

私は、 (注2)を営んでいるが、下記のとおり、
(売上高の減少・販売数量の減少)(注3)が生じているため、経営の安定に支障が生じてお
 りますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いし
 ます。

記

売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

主たる業種の減少率 %

全体の減少率 %

A：申込時点における最近3ヵ月間の売上高等

主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

B：Aの期間に対応する前年の3ヵ月間の売上高等

主たる業種の売上高等 円

全体の売上高等 円

都産収第 号
令和 年 月 日

申請に相違ないことを認定します。

認定者 都留市長 堀内 富久

※本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

(注1) 本様式は、主たる事業（最近1年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

(注3) には、「売上高の減少」又は「販売数量の減少」のどちらかを選択する。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

中小企業信用保険法第2条第5項第5項の規定による認定申請書(イ-②-a)別紙

都留市長 堀内 富久 殿

令和 年 月 日

申請者住所

氏名

印

表1:事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

当社の主たる事業が属する業種は、 (※1)

業種名(※2)	最近1年間の売上高	構成比
業	円	%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
全体の売上	円	100%

※1:最近1年間の売上高が最大の業種名(主たる業種)を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2:業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

表2:最近3ヵ月間の売上高等【A】

主たる業種の最近3ヵ月の売上高 【A1】	円
企業全体の最近3ヵ月の売上高 【A2】	円

表3: 最近3ヵ月の前年同期の売上高【B】

主たる業種の最近3ヵ月の前年同期の売上高 【B1】	円
企業全体の最近3ヵ月の前年同期の売上高 【B2】	円

(1)主たる業種の減少率

$$\frac{[\text{B1}] - [\text{A1}]}{[\text{B1}]}$$
$$\times 100 = \%$$

(2) 全体の減少率

$$\frac{[B2] - [A2]}{[B2]}$$

$$\times 100 = \%$$

(注)認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等(例えば、取扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)や、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。

都留市長 堀内 富久 殿

令和 年 月 日

申請者
住所

氏名

印

売上比較表

(A1)最近3ヵ月間の主たる業種の売上高等		(B1)Aの期間に対応する主たる業種の前年3ヵ月間の売上高等	
月	円	月	円
月	円	月	円
月	円	月	円
3ヵ月合計	円	3ヵ月合計	円

(A2)最近3ヵ月間の全体の売上高等		(B2)Aの期間に対応する全体の前年3ヵ月間の売上高等	
月	円	月	円
月	円	月	円
月	円	月	円
3ヵ月合計	円	3ヵ月合計	円